

**静岡市上下水道事業経営戦略  
[改定版](案)  
第5回(2/3)協議会委員意見の  
対応一覧**

令和5年3月

## 【経営戦略に反映する御意見】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見	対応課	理由等
1	水道	第2章 水道事業の現状と課題	初芝委員	<p>・用語解説で解説するとされている*が付いている用語について、解説されていない語が複数あるのをご確認ください。(例:P2 計画給水人口、南部ルート、北部ルート)</p> <p>・P14 静岡市水道事業経営分析(イメージ図) 類似団体平均を示す線とレーダーチャートの目盛り線の色(グレー)が重複しているの で、どちらか変更するのはいかがでしょうか。【下水道編も同じ】</p> <p>・P15-21 経営比較分析表の欄外にある数字(①経常収支比率であれば 「R03:129.01」)の説明が必要と考えます。令和3年度の貴市の数値であれば、表に含め ない理由は類似団体の数値が公表されていないからでしょうか(そうであればその説明も 必要と考えます)。</p>	経営企画課	用語解説、レーダーチャートについて御指摘のとおり修正させていただきました。 また、経営比較分析表及びレーダーチャートについては、類似団体平均について も令和3年度数値に置き換えました。
2	水道	第4章 経営の基本方針	初芝委員	<p>P36 サプライチェーンのあとの※に対する解説がないように思います。</p> <p>P36 (1)新型コロナウイルス等の感染症による経営環境への影響の見直し (2)サプライチェーン・物価の見直し 「見通しが聞きにくい」→聞きにくい ※ひらがなの方がいいかもしれません【下水道編も 同じ】</p> <p>P40-41 SDGsのゴールの画像がありますが、文字がつぶれていてゴール名称がわかり にくいです。【下水道編も同じ】</p> <p>P40中段「BCP(事業継続計画)」の*が上付きになっていません。</p>	経営企画課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、内容を修正させて いただきました。
3	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	初芝委員	<p>P46 「想定使用年数」の用語解説を表す*がここだけ「」の中に付いています(他は「」の 外)。</p> <p>P55 用語解説に「繰入金」を追加するのはいかがでしょうか。</p> <p>P59 原価計算表の最後の計算式を下水道編と同様にXYZで表現できないでしょうか。 現状では「料金(X)」が計算式に出てきていません。</p> <p>P60 最下段「② 広域化・共同化(静岡富士圏域における事務の共同化)」を次ページに 繰り下げると、P61「(3)財源の検討状況等について」も次ページに移動し、見やすくなる と思います。</p> <p>P65 表の下部にある*が罫線とかがぶって見えづらいです。</p>	経営企画課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、繰入金についての 用語解説の追加、原価計算表の計算式の修正、その他文言等の修正をさせてい ただきました。
4	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	永野委員	54ページの、15%の料金改定見込みの表記は見逃してしまいそうでした	経営企画課	概要資料、本編それぞれの料金改定の記載について、該当文章を太字で強調 するよう修正しました。 また、本編の登載の投資財政計画(収益的収支)について、料金改定を見込ん でいる年度に★マークの注釈を追記しました。

## 【経営戦略に反映する御意見】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見	対応課	理由等
5	水道	第6章 経営戦略の事後検証、更新 等に関する事項	初芝委員	PDCAサイクルの図 ・CheckとActionが二行目に落ちている ・PとCの吹き出しの最下段の文字が切れている ・Cの吹き出しが罫線にかがっているため、図全体を上にはげられないか	経営企画課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、内容を修正させていただきます。
6	下水道	第2章 下水道事業の現状と課題	初芝委員	・P14 静岡市下水道事業経営分析(イメージ図) 類似団体平均を示す線とレーダーチャートの目盛り線の色(グレー)が重複しているの で、どちらか変更するのはいかがでしょうか。【下水道編も同じ】 ・P18～ 経営比較分析表の欄外にある数字の説明が必要と考えます。令和3年度の貴市 の数値であれば、表に含めない理由は類似団体の数値が公表されていないからでしょ うか(そうであればその説明も必要と考えます)。	下水道計画課	レーダーチャートについて御指摘のとおり修正させていただきます。 また、経営比較分析表及びレーダーチャートについては、類似団体平均につい ても令和3年度数値に置き換えました。
8	下水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	永野委員	48ページの、10%の料金改定見込みの表記は見逃してしまいました	下水道計画課	概要資料、本編それぞれの料金改定の記載について、該当文章を太字で強調 するよう修正しました。 また、本編の登載の投資財政計画(収益的収支)について、料金改定を見込ん でいる年度に★マークの注釈を追記しました。
9	下水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	狩野委員	P50(4)財源確保の取組について 「水洗化人口の増加…下水道未接続世帯への…臨戸訪問を実施し、」 この説明の中でターゲット(あるいは対象物)の表現がまちまちです。人口としてみ たり、世帯としてみたり、(臨)戸としてみたりですので、ひとつに統一した方が良 いと思います。	下水道総務課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、内容を修正させて いただきました。
7	下水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	初芝委員	P51 原価計算表の複数セルの右上にコメントの赤三角が付いていますのでご確認くだ さい。	下水道総務課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、内容を修正させて いただきました。
10	下水道	用語解説	高木委員	わかりやすいです。惜しむらくは目次に案内が出ていないこと。 上水道編のような感じで出されると良いと思います。	下水道計画課	御意見ありがとうございます。御指摘いただいたとおり、内容を修正させて いただきました。

## 【経営戦略での対応ができない御意見とその理由】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見	対応課	理由等
1	水道	用語解説	狩野委員	面倒とは思いますが、当該用語は何ページに用いられているとの表示がされているとより便利だと感じます。	経営企画課	解説している用語については、冊子中複数のページで使用しているものもあり、見ていただきたいページへと効果的に誘導することができないため、ご意見にある「用語解説の該当ページの表示」については表示しないこととさせていただきます。申し訳ありません。
2	下水道	用語解説	狩野委員	面倒とは思いますが、当該用語は何ページに用いられているとの表示がされているとより便利だと感じます。	下水道計画課	解説している用語については、冊子中複数のページで使用しているものもあり、見ていただきたいページへと効果的に誘導することができないため、ご意見にある「用語解説の該当ページの表示」については表示しないこととさせていただきます。申し訳ありません。

## 【質問への回答】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見	対応課	理由等
1	水道	第2章 水道事業の現状 と課題	横澤委員	企業債残高対給水収益比率は類似団体比率を大きく上回っているため将来の負担を減らすため新規発行を抑制していくためにまず取り組めることは何でしょうか。	経営企画課	まず取り組めることとしては、経営努力による維持管理費用の削減及び新たな収入の確保の取組による建設投資に回すための利益の確保、そして投資費用の削減による建設投資の適正化などが挙げられます。これらにより、企業債の充当率を引き下げ、新規発行を抑制していきます。また、中長期的な取組としては、料金改定による財源の確保などが挙げられます。
2	水道	第2章 水道事業の現状 と課題	狩野委員	何よりも政令市に比べ有収率の低下幅が広がっていることが気になります。解決策として更新事業のほか市民レベルでの何らかの対応策はないのでしょうか。	経営企画課	道路上などで出水している情報を市民から通報いただいております。有用な情報源となっています。効率的な通報・対応のしくみについて、SNSなどをどのように活用するか、他都市や他事業の状況を聞き取りながら検討をしている段階です。
3	水道	第2章 水道事業の現状 と課題	狩野委員	P11新たな財源の確保 局庁舎駐車場の有効活用を検討していくとのことですが、あの七間町という町中の貴重なオープンスペースです。駐車場を予定されるかもしれませんが、それ以外の公益的な活用をすることも視野に入れていただきたいです。	水道総務課	局庁舎駐車場の有効活用については、民間事業者への有料貸付という「新たな財源の確保」策として、コロナ禍の影響や事業者の動向などを考慮して、実施時期を検討してまいります。しかし実施にあたっては、昨年台風15号災害時のように、応援事業者の宿泊地(局庁舎周辺)のホテル等に給水車の駐車ができない場合の受入れ対応や、局庁舎近隣地域のイベント開催時の主催者駐車場やイベントスペースとしての協力など、地域貢献としての活用もあるため、貸付に当たっての運用ルールなどを検討し、総合的に判断すべきであると考えています。
4	水道	第3章 将来の事業環境	横澤委員	技術職員の水道事業の経験年数が1～3年以下が最も多くなっていますが技術習得に何年が目安となりますか。	水道総務課	水道事業では令和3年度に策定した「水道部技術職員育成ビジョン」において、職種と経験年数に応じて、習得すべき主な個別の技術について『マトリックス表』に定義しています。しかし水道事業における技術職員は、その職種や担当業務によって様々な技術の習得が必要であり、担当業務により必要な技術にも個人差もあるため「技術職員が何年の経験により技術を習得できた」という目安を特に定めていません。なお、上下水道局を含めた本市の人事配置(異動)については、全庁的な計画に基づいて人事課が担当します。
5	水道	第4章 経営の基本方針	横澤委員	電気の地産地消の取り組みとは具体的に何がありますか。	経営企画課	清掃工場で発電された電力、学校等に設置された蓄電池などを組み合わせて、庁舎等で消費する電力として利用しています。
6	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	横澤委員	会議でも取り上げられましたが利息の高い金融機関へのアプローチはどうなりましたか。	経営企画課	今年度末に借り入れる企業債の一部について、市中銀行での借入を予定しており、現在事務を進めているところです。
7	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	狩野委員	有収率90%の目標値達成は現状を踏まえ、実現可能な時期はおおむねいつごろになりますか。	経営企画課	現段階で明言できるだけの根拠がないのが実態ですが、経営の観点から12年以内に引き上げることで施設統廃合を促進する必要があると考えています。対策の実施と検証を進めることで、目標に向けて有収率向上を図っていきます。
8	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	高木委員	次の経営戦略には、より具体的に財政の危機による投資の困難さを訴え、水道局自身の努力を可視化すると共に、水道料金値上げの市民の共感を得られる内容にしてほしいと思います。	経営企画課	今後も水需要の減少により水道料金収入の減少が見込まれ、物価高騰などのコスト高も相まって、経費削減などの経営努力を図っても更新費用の財源確保が難しくなっていくことが予想され、将来にわたって安全安心な水道事業を維持していくためには今後も水道料金の見直しが必要と考えています。市民の皆様により一層のご理解をいただけるよう、日頃から丁寧な説明を心がけ、幅広い世代に対し積極的な周知を図っていきます。

## 【質問への回答】

No.	水道or下水道	項目名	委員名	御意見	対応課	理由等
9	水道	第6章 経営戦略の事後 検証、更新等に 関する事項	横澤委員	市民のみなさんに経営情報の発信は今までと同じか、他の媒体は何が想定されますか。	経営企画課	料金改定時においては、広報誌やホームページでの周知や料金改定に関するリーフレットを作成し全戸配布するなど今までの媒体を活用した情報発信に加え、本市水道事業の現状や水道料金の仕組みなどについて日頃から丁寧な説明を心がけ、SNSなどを活用し、子供世代のみではなく、幅広い世代に対し積極的な周知を図ることで周知効果を高めていきます。
10	下水道	第1章 経営戦略の趣旨	横澤委員	計画と実績の乖離状況の把握は令和元年以前はどのようにされていたのですか。	下水道計画課	令和元年度以前(経営戦略策定前)は、経営戦略の前身となる8年間の「基本計画」及び4年間の実施計画である「中期経営計画」に基づき下水道事業に取り組んでおり、現在と同様、上下水道局の行政評価決定機関である「静岡市上下水道事業内部評価委員会」による自己評価により、計画と実績の乖離状況の把握を行っていました。 しかし、人口減少による収入減等、事業を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、将来にわたって住民サービスを安定的に継続することが可能となるよう、平成30年度に基本計画を見直し、12年間の「経営戦略」を策定しました。 経営戦略には、12年間の収入や支出の見込みである「投資・財政計画」や経営指標を記載し、4年毎に直近の状況を踏まえて見直すことで持続可能な事業運営を目指しています。
11	下水道	第2章 下水道事業の現 状と課題	横澤委員	静岡市の水洗化率が低い理由はなんですか。	下水道総務課	処理区域ごとの水洗化率では、早期に下水道整備を行った高松処理区が99.9%、城北処理区が98.0%と高くなっておりませんが、平成9年に供用開始した静清処理区が85.0%、平成14年に供用開始した長田処理区が79.8%、と低くなっており、その理由としては、これらの地域では下水道整備前に浄化槽で水洗化を行った住宅が多く、また浄化槽の耐用年数も30年～50年間であることから、公共下水道への切り替えがなかなか進まないのではないかと考えております。
12	下水道	第2章 下水道事業の現 状と課題	堀住委員	P23(4)下水道の接続推進活動を継続していくとありますが、水洗化にするのに住民が納得しないからでしょうか。水洗化にするのには住民に費用の負担が掛かりますか。	下水道総務課	水洗化しない理由は、No7をご参照ください。 公共下水道への接続に要する費用は一応の目安として、くみ取り便所の場合でおよそ40万円から60万円、浄化槽の場合でおよそ20万円から40万円の工事費が必要となります。(配管の長さや間取り等で工事費は異なります。) 本市では、金融機関から公共下水道への切り換え工事に必要な資金を無利子で借りることができる「水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給制度」を設け、工事説明会や臨戸訪問の際に周知を行い水洗化率の向上を図っています。
13	下水道	第3章 将来の事業環境	横澤委員	下水道施設の健全度2が26%あり「施設として機能が発揮できない状態、又は、いつ機能停止してもおかしくない状態等。機能回復が困難」なのが心配になります。健全度1になるまえに対処できるのでしょうか。	下水道計画課	下水道施設の老朽化対策では、現状の健全度の割合で浄化センターの放流水質が安定的に維持できていることなどから、将来的に現状と同程度の健全度の割合(平均健全度:3)を保つことができる投資額を算出しています。 また、健全度が1になる(機能が停止する)ことがないよう、施設の点検状況や修繕に係るデータを蓄積・活用し、適正な時期に改築しています。 今後も直近の施設の状況や財政状況などを踏まえ、適宜投資額を見直していきます。
14	下水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	横澤委員	水洗化率が95%以上になったとしても人口減少による収入減少は否めずそれに伴い収入減があると思います。そのあたりも想定して計算しているのでしょうか。	下水道総務課	下水道使用料収入については、本計画期間中(令和16年度まで)継続して、人口減少により収入が減少することを見込んでいます。 なお、減少率については、過去の実績をもとに、毎年、前年に対して0.14%減少することを見込んでいます。
15	下水道	第6章 経営戦略の事後 検証、更新等に 関する事項	横澤委員	財政を市民のみなさんによりわかりやすく伝える方法を模索しているとは思いますがインプットしてもらおう1年間にどの程度アウトプットしていくのですか。	下水道総務課	経営状況の周知については、本経営戦略を周知する中で併せて行っていきます。周知の方法は、静岡市ホームページやSNS、局広報紙「くらしと水」への情報掲載や、各種イベントでの情報発信を予定しておりますが、実施の頻度や広報媒体については、有効な方法を検討したうえで実施していきます。

## 【御意見】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見
1	水道	概要版について	永野委員	進みたい方向がわかりやすい資料になったと思います。
2	水道	概要版について	横澤委員	カラフルでとても分かりやすくなったと思います。
3	水道	概要版について	高木委員	経営戦略の冊子全体的にとっても見やすくなったと思います。 カラーの図やグラフ等、一目でわかる効果的な工夫が随所にされたことで、パット見て内容をおおまかに捉えることが出来るようになりました。 市民に水道に関心を持ってもらえそうです。
4	水道	第1章 経営戦略の趣旨	横澤委員	改定のポイントの3枠内が内容がすっと入ってくる表現方法になっていると思います。
5	水道	第2章 水道事業の現状と課題	横澤委員	DXの推進は海外に比べて遅れているようですが推進の取り組みに期待します。
6	水道	第3章 将来の事業環境	横澤委員	パンデミックや気候変動、ウクライナ情勢の悪化などの影響で物価の見通しがつかない上、担い手不足など問題山積のなかアセットマネジメント手法の実践により老朽化資産の抑制に期待します。
7	水道	第4章 経営の基本方針	横澤委員	SDGsのゴール6「安全な水とトイレを世界中に」は国連が2030年までの15年間の達成を目標に掲げました。水が命だというメッセージだと思います。ただもう8年経ってしまうんですね。経営環境の厳しさを市民一人ひとりに周知していく必要性を感じます。
8	水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	横澤委員	現行の料金水準、将来の料金改定の必要性などについて市民のみなさんに常に見える化で理解を深めていってもらう取り組みは大切だと思います。
9	水道	第6章 経営戦略の事後検証、 更新等に関する事項	横澤委員	PDCAサイクルの確立に期待します。
10	水道	用語解説	横澤委員	あると助かります。
11	水道	用語解説	高木委員	わかりやすいです。目次に案内が出ているのも良いと思います。

## 【御意見】

No.	水道or 下水道	項目名	委員名	御意見
12	下水道	概要版について	永野委員	進みたい方向がわかりやすい資料になったと思います。
13	下水道	概要版について	横澤委員	太い赤枠ほかカラフルで理解しやすいです。
14	下水道	概要版について	高木委員	経営戦略の冊子全体的にとっても見やすくなったと思います。 カラーの図やグラフ等、一目でわかる効果的な工夫が随所にされたことで、パット見て内容をおおまかに捉えることが出来るようになりました。 市民に下水道に関心を持ってもらえそうです。
15	下水道	第1章 経営戦略の趣旨	横澤委員	人口減少は想定内ですよね。
16	下水道	第2章 下水道事業の現状と課題	横澤委員	営業外収益の向上、光熱費等の削減努力が数字に表れていると感じました。
17	下水道	第3章 将来の事業環境	横澤委員	国庫補助金がこんな大切な事業なのに減額されていることに愕然としました。
18	下水道	第4章 経営の基本方針	横澤委員	下水道全体計画区域内の整備がR.8年度の既成を目指すんですね。環境への負荷軽減に期待します。
19	下水道	第5章 投資・財政計画 (収支計画)	横澤委員	SDGsゴール6の政策戦略に期待します。
20	下水道	第6章 経営戦略の事後検証、 更新等に関する事項	横澤委員	市民のみなさんに理解を深めてもらうことが将来の子どもたちのために一緒に考えていく姿勢を持ってもらうことにつながると思っています。
21	下水道	用語解説	横澤委員	わかりやすくて理解が進みます。